

オンラインでミーティング実施！！

本校では、学校に登校できない期間を休校ではなく、「在宅学習期間」と位置づけ、時間割通りにオンラインでの授業が展開されています。立命館学園から環境整備補助として、全学生・生徒・児童に一人3万円が支給されるなど、PCやスマートフォンの端末を使用しての学習活動が浸透してきています。

端末の使用スキルがアップしたこともあり、現状報告と今後の展開を相談する目的で、長谷川主将と各ポジションリーダー3名、チーフマネージャー1名と滝本部長の計6名で、Zoomを使用したミーティングを実施しました。画面を通してとはいえ、お互いに久しぶりに顔を合わせることができ、充実したミーティングになったことはもちろん、顔を見られたことによる安心感も感じたようでした。これまで、毎日全員で練習をすることが当たり前だったので、ここまで会えない期間が続くこと自体が、不安になっていたのかもしれません。

今回のミーティングの結果、今後、部員全員や学年別でのミーティング、普段練習をしている時間帯にZoomでトレーニングをすることで一体感を醸成していくことなどが確認されました。ただし最後には、やはり早く全員で顔を合わせてグラウンドで野球がしたいという声が出ていました。COVID-19によって急速な時代の変化が起こっていますが、同じ時間と同じ場所を共有し、苦楽を共にし、心と心が通い合う経験を積み、目に見えない、数値では図ることができない力を養うことができる部活動の大切さは、変わらないと感じました。

2020/05/13